

菊池環境保全組合新環境工場建設等連絡協議会第1回定例会議会議録

○日 時 平成28年8月23日（火）午後2時00分～午後3時30分

○場 所 菊池市泗水公民館 視聴覚室（1F）

○出席者

会 員 ・ 周辺地区住民代表 11名（欠席者1名）

・ 構成市町（菊池市、合志市、大津町、菊陽町）環境担当課長、
組合事務局長 5名（欠席者なし）

組 合 ・（事務局）建設推進課職員 7名

会議内容

【建設推進課長】

皆様、こんにちは。ただ今より、菊池環境保全組合新環境工場建設等連絡協議会第1回定例会議を始めさせていただきます。

まず、会長よりご挨拶をお願いいたします。

【会長】

～ 会長より挨拶 ～

【建設推進課長】

続きまして、議事に移ります。議事の進行につきましては、会長をお願いいたします。

【会長】

それでは、定めによりまして議長を務めさせていただきます。

議題1の先進地視察研修について事務局より説明をお願いします。

【事務局：建設推進課員】

資料を1枚めくっていただきました1ページに、3色カラーのスケジュール（案）を載せております。

まず、前回の設立総会におきまして、事業計画（案）と予算（案）の説明の中で、住民の方々に対する視察研修は、今年は6回程度行いたいとお示しさせていただいていた

かと思えます。その場では、詳細につきましては、次回の会議で、いわゆる今回の会議で決めるという話になっており、いつ、どこに行くのかを先に決めて、その後に募集をかけるやり方なのか、若しくは、まず参加者を募った後に、いつ、どこに行くのかを決めるやり方のどちらにしましょうかという話だったと思えます。

ただ、そういう話ではあったものの、視察先の受け入れですとか、バスの手配の関係を考えますと、現実的には先に日程と視察先を決めざるを得ないと思えます。

そのような流れから、誠に勝手ではございますが事務局でスケジュール（案）を考えさせていただきましたので、ご提案させていただきます。

それで、まずは、10月、11月、12月の各月1回程度実施したいと思っておりますが、10月実施に先んじて、視察先がどんなところなのかなどを理解するために、まずは、ここにおられる会員さんと私たち事務局で訪問したいと思っております。各会員さん方の地元の地区の参加者を募るにあたっては、各会員さん方に幹事役になっていただく必要がありますので、各地区ごとに住民の方々からお尋ねがあった場合に各々お答えいただけるように、事前に見ていただくことが大事になってくると思われれます。

これにつきましても、勝手ながら9月20日（火）に計画させていただきました、資料の2ページに行程表を載せております。

視察先につきましては、「エコアくまもと」と「宮ノ陣クリーンセンター」です。

「エコアくまもと」は、熊本県が南関町に建設した産業廃棄物の管理型最終処分場ですので、当組合が計画しております一般廃棄物最終処分場とは埋め立てるものが違いますが、造ろうとしている構造ですとかスタイルはほぼ一緒です。当組合が造ろうとしているものの少し大きいものという感じですので、非常に参考になる施設です。

「宮ノ陣クリーンセンター」は、久留米市にあります最近できたばかりの新しい焼却炉で、これにつきましても当組合が計画しております1日当たり170トンの炉とほぼ同じ規模で燃やし方も一緒です。細かな部分の違いはあるにしろ、雰囲気は近いものがあります。

また、この2つの施設は、南関町と久留米市にありますので方向的にもほぼ同じですし、午前と午後のセットにして非常に行きやすいということで選定しました。

それで、この行程で10月、11月、12月の3回、住民の方々の参加を募って実施したいと考えており、これでよろしいでしょうかということでこの会議でお諮りさせていただいておりますが、実は、先方にも、もしよろしければお邪魔させていただくことになると思えますということで伝えてありますし日程もおさえております。

会員の皆様方も、いろいろとお忙しいお立場で、各種行事等入っておられるとは思いますが、まずは、先ほど申し上げた2箇所の視察先と9月20日の会員研修実施についてご意見をいただければと思えます。

【会長】

ただいま事務局から説明がありました、会員の皆様方で何かご意見はありませんか。

【会員】

視察先は、この2箇所でもいいんじゃないですか。（他の会員からも同じ意見あり）

【会長】

それでは、9月20日に「エコアくまもと」と「宮ノ陣クリーンセンター」の視察研修を行うということによろしいですか。

～ 異議なしの声あり ～

それでは、先ほどの日程と視察先で会員と事務局の研修を実施することとします。

【事務局：建設推進課員】

次に、9月20日の研修を終えた後、10月、11月、12月に実施予定の地域住民の方々をお連れする研修が本番になりますが、その段取りに移りたいと思います。

資料の1ページに戻っていただきまして、3色刷りのスケジュール（案）に示しておりますとおり、1つの研修が終わるのを待って次の研修の準備にとりかかるとすると間に合いませんので、同時並行でいろいろと重ねながら作業を進めていくことになると思います。当然のことながら、その辺のスケジュールの段取りは事務局でさせていただいて、参加取りまとめなどについては皆様方をお願いする形になるかと思えます。

早速ですが、10月実施の視察研修につきましては21日で計画しておりまして、どのようにして参加者を募り、会員の皆様方で集約するかをご協議いただきたいと思えます。参考として、資料の最後のページに「視察研修のご案内」という募集チラシのサンプルを載せておりまして、概ねこのような雰囲気のことを考えております。

例えば、事務局にて必要部数を準備し、各区長及び各組長さんに各戸に配付していただき、参加を希望される住民の方は申込書部分に必要な事項を記入後、各区長さんなどに提出いただき、各区長さんで集約していただくようなスタイルにしてはいかがでしょうか。それぞれの区のやり方があるかと思えますので、参加者氏名や住所のほか、申込期限ですとか、提出先などについては各区ごとに個別に伺いまして、それぞれ作成した後にお届けできればと考えております。このようにチラシを配付するということによろしいでしょうか。

【会員】

行政からの配布物がありますよね。菊池市であれば毎月1日ですが。それに合わせて配ったらどうですか。それがいいと思えますが。

【会長】

合志市の場合は月3回の区長便がありまして、第1、第2、第4木曜日です。

【会員】

ひとつ提案があるのですが、例えば10月は合志市の方が参加し、11月は菊池市の方が参加し、前2回にもれた方が12月に参加するというのはどうでしょうか。絞ったほうがいいのではないのでしょうか。

【会員】

どれくらいの参加者が集まるのかどうかですよね。日にちを振り分けたとしても参加が少ないならいけないので。それよりも一緒にしたほうがいいような気がします。

【会員】

それから、11月と12月の実施日程も決めたほうがいいと思います。期日が決まらなとなかなか話が進まないですよね。

それと、10月21日実施分については、できれば9月1日の区長便に間に合わせたほうがいいと思います。10月1日の区長便では間に合わないと思います。

【事務局：建設推進課員】

9月1日の区長便に間に合うように準備することは可能です。

【会員】

今回の研修を行うことについては、基本的には全市民にお知らせする必要があるんですよね。

【事務局：建設推進課員】

研修のことだけではなく協議会全体のことについて、当組合のホームページに掲載しますので、そういう形になるかと思いますが、研修の参加対象については、ここにおける会員の皆様方の地区のみとなります。研修結果等についてもホームページに掲載予定です。

【会員】

周知方法の話に戻りますが、例えば回覧方式にしてしまいますと、なかなか書きづらいですよね。結果としてどなたも書かないという場合が多いと思います。そういう意味では、事務局からご提案があるように対象地域の各戸に施設研修のご案内のチラシを配付した方がいいのではないかと個人的には思います。

それから、チラシには先着100名となっていますが、これは前回の総会の時に話が

あったバス2台分、50名×2台を用意しますということですよね。その辺の兼ね合いもあるので、例えば今回募集してみて120～130名の参加者がおられた場合は、10月に100名、残りの方は11月に参加していただくなどの方法はいかがでしょう。それから、10月21日に実施した後の11月下旬、12月中旬についても同じように実施しますというようなご案内を配付するお考えですか。

【事務局：建設推進課員】

はい。そのように考えております。

【会員】

それからもうひとつ、ご案内を配付した後の申込書についてですが、我々会員が取りまとめるのか、または個人で申し込むのか、どうなるのでしょうか。

【事務局：建設推進課員】

事務局といたしましては、先程ご説明申し上げましたとおり、ご案内のチラシを配付した後の参加申込書の取りまとめについては、各区ごとにお願ひしたいと考えております。例えば区長さん宛であったり、区のお世話係の方であったりと、それぞれの区でやり方が変わってくると思います。

【会員】

それから、話が行ったり来たりしますが、実施方法については、菊池市、合志市関係なく全体で募集をしたほうがいいと思います。極端に言えば、分けてしまうと1回の研修参加者が10名とか20名とかになる可能性もあると思いますので全体で募集するほうがいいと思います。

【会員】

ひとついいですか。今、募集の話などをされていますが、その前にですね、私は住民説明会を開いて、その場か、またはその後に募集したらどうかと思いますが。例えば、今度、こういう施設を研修に行きますので参加されませんかという感じで。住民の方で、施設建設に対する不安などをお持ちの方もいらっしゃると思いますので、この研修にお連れしてクリーンな施設を実際に見てもらい、不安を払拭できればいいと思いますが。

【事務局：建設推進課員】

組合としましては、実際のところ説明会を実施したいとは思っております。それで、説明会と研修についてはどっちが先でもいいと思います。例えば、先に研修を行い、いい施設を見て、その感想も含めて説明会で話すのもいいと思いますし、または会員さんがおっしゃるように説明会をした後に研修にお連れして、いい施設を見ていただくやり

方もあると思います。

【会員】

ひとついいですか。基本的に、我々の連絡協議会そのものについては、新環境工場等建設事業を円滑に推進するための協議会であって、設置要綱にも書かれているように、所掌事務の中にも周辺地域住民の理解を得るための啓発に関することを我々が協議することになっていきますので、原則的には建設することを前提として住民の方々にどういう啓発をしていけばいいのかということだと思います。その一環として視察研修を企画しましょうということですよ。ですので、あえて説明会ではなくてもいいのかなとも思います。我々のおかれている立ち場としては、建設事業に対する理解を深めるための啓発活動を行う連絡協議会のメンバーですから、どうしたら新環境工場を建設するために皆さんから理解してもらえるのかを考えていくということだと思います。

例えば、視察研修の他にもポスターを作るのも啓発のひとつだと思います。研修にこだわる必要もないと思います。我々が認識すべきは、設置要綱の所掌事務に書かれている周辺地域住民の理解を得るための啓発に関することを協議するというのを念頭におかなければいけないということだと思います。

【会員】

ちょっといいですか。去年、住民説明会が開かれていますよね。それで各地区から意見が出されていますよね。それに対する返答をしなければならないと思いますが。それについてはどうですか。

【事務局：建設推進課員】

その件については、文書にて回答しておりますので、ご確認をお願いします。

【会員】

ただ、文書で回答しているからそれで終わりということではだめですよ。

【会員】

今、住民説明会での意見についての話がありましたが、何で意見が出されるかということ、住民の方が不安があるから意見を出すということですよ。どこかに造らないといけないのは分かっているけど、工場からの煙とか臭いとかに不安があるということだと思います。それを払拭するために視察研修などの啓発活動を行うということだと思います。

【事務局：建設推進課員】

事務局で考えておりますのが、例えば、建設事業についてご理解いただいております、特段、反対などのご意見がない方でも、思ってもみないことがあると思います。実際に最新の施設を見ていただき、ここはいい施設だねというだけではなくて、ここがなっていないねとか今度建ててもらふ施設はこうして欲しいなどの気付きが現場を見ることであるかもしれないと思います。ですから、そういう方々にも参加していただきたいという気持ちがあります。

それから、住民説明会は行いたいと思っておりました。前回から1年経っておりますので。先程ご意見がありましたように、文書で回答したから終わりではもちろんいけませんし、前回の説明会ではこういう話をしましたけれども、現在の進捗状況はこういうふうになっておりますなどをお話しする説明会を開催する予定でした。ただ、地震の影響でスケジュールが変わっておりますが。ですから、タイミングがあれば住民説明会で説明するのもいいと思います。

【会員】

両立でいったらどうですか。研修は研修、説明会は説明会で。どっちが先でも後でもいいと思いますよ。ただ、やるのが大事だと思います。早くできることをやったらいいと思いますよ。こだわらなくていいと思います。

【会員】

ひとついいですか。この研修は今年中にやらなくてはだめなんですか。延ばしてもいいんですよ。そこでひとつ思ったのが、12月は師走でおそらく皆さんお忙しいですよ。そういうのもあるので、私はまずは住民説明会でこういう研修を行いますという説明をした後に、研修に行く方がいいと思います。

【会員】

今の話であれば、このご案内に書かれているキャッチコピーの部分ですが、何でこの視察研修をするのかというのを、もっとざっくばらんにしたらどうかと思いますね。極端に言えば、今度建設する新工場はこんな工場ですよ、みんなで見に行きましょうみたいな感じですね。私がこだわっているのは、あくまで、この連絡協議会は、所掌事務である周辺地域住民の理解を得るための啓発に関することを話し合う場であると認識しているから、先程言われたような住民説明会もひとつなのかもしれないし、視察研修もそうであると思いますので、計画されている研修のキャッチコピーの内容をもっと工夫したらどうかと思います。みんなでいい施設を見に行こうよみたいな。あくまで、地域住民の理解を得るための啓発に関するということのを念頭においたうえで、我々が地域住民に対して理解を得るためにどのような啓発活動を行うのかということですからね。

【会員】

それから、タイトルがちょっと硬いね。住民の方々に対してなので視察研修ではなくて施設見学会でいいんじゃないですか。これから練るんでしょうが、やわらかい方がいいですね。

【会長】

ひとついいですか。これまでいろいろな話がありましたが、私が一番思うことは新工場が完成した後に出される意見として多いのは風評被害の不安だろうと考えます。ですから、先進施設を見に行つて風評被害などありませんでしたかなど、詳しく聞いたりして一生懸命勉強することが必要だと思います。そして、会員が地域住民の方々に対して説明できるようになることが先ではないかと思います。

【会員】

その辺のところは、環境保全協定の締結の内容になると思いますが、それについても我々で話し合うことになっていると思いますので、今おっしゃったような地域での問題があれば、その問題を環境保全協定の中に織り込んでいくというような話で進んでいくと思います。

【会員】

ここにおられる会員さんが橋渡し役になっていくというのが大事になってくると思います。

【会員】

ちょっと話が広がっているので、視察研修についての話に戻しましょう。

【会員】

とにかく、9月20日に、ここにお集まりの会員と事務局で研修に行きましょう。そして、それを受けて今後の研修のことを話し合ひましょう。

【会員】

いろいろ不安に思うことがあると思いますが、視察研修に行くことで解決する部分や、また、新たな課題として気付くこともあると思います。それで、みなさんいろいろとお忙しいでしょうから、年2回なら2回で日にちを決めて行ける時に行っていただく、参加人数が少なければ1回にするとか、多ければ3回にするとか考えてみてはどうでしょうか。

【会員】

まずは、このメンバーで9月20日に一生懸命勉強してきましょう。それが先決だと思います。いろいろな問題があったと思いますので、どのようにして解決してきたかなど質問したりして解決策などを持ち帰りましょう。

【会員】

そろそろ視察研修に関する採決をとっていただいているのではないですか。9月20日の会員・事務局研修は行います、その後の啓発活動として視察研修を行うのか、説明会を行うのか、または何か別のアイテムでもって周知していくのかなどを今日決めたらいいのではないですか。事務局からの提案としては視察研修による啓発活動を計画しているということですから、それについて決をとればいいのではないですか。

【会員】

啓発活動で一番効果があるのは、現物を見ることですよ。今の清掃工場は素晴らしいんですよ。だから不安がある人にも、百聞は一見に如かずで見ていただいたほうがいいと思います。ですから、事務局の提案どおり、9月20日にこのメンバーで研修に行つて、10月21日の研修を募集するという基本路線でいいのではないですか。行って悪いことはないですよ。とにかく見ていただいたほうがいいと思います。

【事務局：建設推進課員】

決めることの整理をさせていただきたいのですが、皆さん方で視察に行くこと自体についての反対はないと思いますので、その後の住民の皆様方を対象とした研修をいつ行うのかということだと思います。まず、9月20日にこのメンバーで研修を行い、その後、10月、11月、12月の研修をどうするのかということによろしいでしょうか。

【会員】

私個人としては、今日のところは、研修に行くのか行かないのか、住民説明会をするのかしないのか、その辺のところで決をとっていいんではないかと思います。まず、9月20日に研修に行つて、研修の後に10月以降の視察の件を話し合ってもいいと思います。

【会長】

それでは、いろいろとご意見が出されましたけれども、まずは9月20日にこのメンバーで研修を行い、その後、10月21日に第1回目の住民視察研修を行うため、9月1日の区長文書配付において案内チラシを各戸に配付し参加者を募集するということによろしいですか。11月の第2回目以降の視察については、今後の話し合いにおいて決めるということによろしいでしょうか。

～ 異議なしの声あり ～

【会長】

異議なしということですので、事務局の方で準備をお願いします。

【会員】

ひとついいですか。10月21日の住民視察研修についてですが、9月1日に区長さんに文書配付を依頼して、例えば9月末ぐらいまでに参加取りまとめを行うと思いますが、取りまとめた後の10月の頭ぐらいにこの定例会議をするというのはどうでしょうか。その会議の場で、参加申し込み状況はこうでしたとか、一旦、整理をした方がいいのではないのでしょうか。

【事務局：建設推進課員】

10月の研修に限らず、今後の研修を行っていくにあたっては、締め切り直後にこの会議を行えたらすごくいいと思います。

【会員】

10月の頭に会議を行えば、その月の研修の申し込み状況によって、行くのか行かないのかなど実施の可否なども相談できると思いますので。

【会長】

第2回定例会議についてのご提案がありましたので、事務局より説明をお願いします。

【事務局：建設推進課員】

ただいまご提案がありましたように、10月の頭に第2回の定例会議を開催させていただきたいと思いますが、皆さん方の日程についてお伺いしてもよろしいでしょうか。

いくつかの日にちをピックアップさせていただき、会議室の空き状況を確認してまいりたいと思います。10月の頭で、3日、4日、5日あたりはどうでしょうか。それから、時間帯は今日と同じ午後2時でよろしいですか。

【会員】

私は5日でお願いしたいと思います。(その他の会員からの意見なし。)

【事務局：建設推進課員】

5日というご意見がありましたので、他にご意見がなければ10月5日午後2時からということで確認してまいります。(空き状況確認)

それでは、予約がとれましたので、10月5日(水)午後2時から、この会議室で第

2回定例会議を開催させていただきたいと思います。なお、通知文については、後日、発送させていただきます。

【会長】

それでは、先ほどの採決の後に追加で定例会議の件でご提案がありましたので、ここで最終確認をしたいと思います。

9月20日に会員視察研修を行い、10月21日に第1回目の住民施設見学会を行うため、9月1日の区長文書配付において案内チラシを各戸に配付し参加者を募集し、その取りまとめ結果について、10月5日に開催する第2回定例会議の際に各会員からご提出いただきたいと思います。それを受けて実施の可否などを協議するという事でしょうか。

～ 異議なしの声あり ～

【会長】

異議なしということですので、そのようにしたいと思います。

【建設推進課長】

それでは、長時間に亘りご審議いただきありがとうございました。

9月20日に視察研修で訪問するエコアくまもとは、昨年11月に供用を開始した施設で、今回の熊本地震で発生した災害瓦礫の受入れなども行っております。また、久留米市の宮ノ陣クリーンセンターについては、今年6月に供用開始した真新しい施設ですので、会員の皆様方からもいろいろなご意見、ご質問があると思いますし、このたびの熊本地震において、当組合管内から排出されました燃やすごみのうち、当組合の東部清掃工場では処理しきれなかったごみを処理していただいた施設でもあります。

それでは、以上をもちまして、本日の定例会議を終了させていただきたいと思います。大変お疲れ様でした。